

GPS-Academic利用約款 改定内容について

ベネッセ i-キャリアでは、2022年4月施行の個人情報保護法の改正を含め、各種関係法令・ガイドライン等を踏まえて、利用約款の見直しを行いました。これに伴い利用約款の改定を行います。なお、お客様へ提供するサービス内容については変更はございません。また、漢字かな表記等の変更といった軽微な変更については記載を省略しております。

	改定前		改定後		主な変更点
	条名	条文	条名	条文	
第2条	本サービスの内容	本サービスとは、乙が指定する乙に所属する学生、入学予定者等の受検者（以下「受検者」という）への本サービス案内、ならびにテストの実施、採点処理、成績（帳票）納品、結果の保存、乙が本サービス利用に必要なテスト管理システム（以下「本システム」という）の利用権限、各種マニュアル等の提供等、甲が乙に提供するサービスすべての総称をいう。		本サービスとは、乙が指定する受検者（以下「受検者」という）への本サービス案内、ならびにテストの実施、採点処理、成績（帳票）納品、比較分析用の統計データ（以下「比較統計データ」という）の提供、結果の保存、乙が本サービス利用に必要なテスト管理システム（以下「本システム」という）の利用権限、各種マニュアル等の提供等、甲が乙に提供するサービスすべての総称をいう。 *本サービスの内容、提供方法・提供時期は次のページ（ https://www.benesse-i-career.co.jp/gps/gpsa_servicelist/ ）をご参照ください。	・「乙に所属する学生、入学予定者等」を「受検者」へ変更 ・現在もイベントや報告会にて実施しております比較分析用の統計データ（以下「比較統計データ」という）の提供を追加
第8条	知的財産権の帰属	甲の提供する本サービスに関する著作権等の知的財産権（著作権法第27条及び28条に定める権利を含む）は、すべて甲又は本サービスの共同開発者である株式会社ベネッセコーポレーション（以下「ベネッセ」という）に帰属することを確認する。		甲の提供する本サービスに関する著作権等の知的財産権（著作権法第27条及び28条に定める権利を含む）は、すべて甲又は本サービスの共同開発者である株式会社ベネッセコーポレーションに帰属することを確認する。	・（以下「ベネッセ」という）を削除
第9条	乙の義務及び禁止行為	1.乙は、本サービスを甲が予め承諾した利用目的（乙の受検者の能力評価、ならびに受検者の自己理解の目的等を含む）で使用するものとし、その他の目的で利用してはならない。なお、その他の目的とは、乙から受検者以外の第三者に対する本サービスの実施、商業目的での利用を含むが、これらに限らない。 2.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスで提供されるテストの採点をしてはならない。 3.乙は、乙自ら又は第三者をして、如何なる方法によっても、本サービスについて、複写、複製、転載、引用、配信（ネットワークに接続されたサーバへのアップロードを含む）、編集、翻案、改変、改竄、翻訳、第三者への開示等をしてはならない。 4.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスと同一又は類似のものを作成してはならない。 5.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスと同一又は類似のものを用いて、本サービスと同一又は類似したサービスを提供してはならない。 6.乙は甲の定めた実施管理マニュアル及び、付属マニュアル等によらずに、本サービスを実施してはならない。 7.乙は、本サービスについて、盗難、紛失、破壊等の防止に必要な合理的措置を講じなければならない。 8.乙は、乙が行うべき作業等を第三者に委託する場合、十分な安全管理基準を満たす委託先を選定し、受検者の個人情報についての厳重かつ適正な取り扱いを定めた契約を締結し、委託先の当該個人情報の取り扱いについて責任をもって監督する。乙が、甲に対し、受検者の個人情報を委託先に直接提供することを求める時は、委託先が正当な権限を有する旨を書面（電子メール含む。以下本項において同じ。）にて甲に事前通知するものとする。なお、乙は、委託先に変更があった場合（新たな委託先の選定又は委託契約の終了も含む）、速やかに甲にその旨を書面にて通知するものとする。 9.乙はその他、上記各項目に準じて甲乙間の信頼関係を損なう行為をしてはならない。		1.乙は、本サービスを甲が予め承諾した利用目的（乙の受検者の能力評価、ならびに受検者の自己理解の目的等を含む）で使用するものとし、その他の目的で利用してはならない。なお、その他の目的とは、乙から受検者以外の第三者に対する本サービスの実施、商業目的での利用を含むが、これらに限らない。 2.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスで提供されるテストの採点をしてはならない。 3.乙は、乙自ら又は第三者をして、如何なる方法によっても、本サービスについて、複写、複製、転載、引用、配信（ネットワークに接続されたサーバへのアップロードを含む）、編集、翻案、改変、改竄、翻訳、第三者への開示等をしてはならない。 4.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスと同一又は類似のものを作成してはならない。 5.乙は、乙自ら又は第三者をして、本サービスと同一又は類似のものを用いて、本サービスと同一又は類似したサービスを提供してはならない。 6.乙は甲の定めたマニュアル等によらずに、本サービスを実施してはならない。 7.乙は、本サービスについて、盗難、紛失、破壊等の防止に必要な合理的措置を講じなければならない。 8.乙は、乙が行うべき作業等を第三者に委託する場合、十分な安全管理基準を満たす委託先を選定し、受検者の個人情報についての厳重かつ適正な取り扱いを定めた契約を締結し、委託先の当該個人情報の取り扱いについて責任をもって監督する。乙が、甲に対し、受検者の個人情報を委託先に直接提供することを求める時は、委託先が正当な権限を有する旨を書面（電子メール含む。以下本項において同じ。）にて甲に事前通知するものとする。なお、乙は、委託先に変更があった場合（新たな委託先の選定又は委託契約の終了も含む）、速やかに甲にその旨を書面にて通知するものとする。 9.乙はその他、上記各項目に準じて甲乙間の信頼関係を損なう行為をしてはならない。	・「実施管理マニュアル及び、付属マニュアル等」を「マニュアル等」へ変更
第12条	個人情報の保護	1.甲及び乙は、本サービスの提供又は利用に関連して個人情報を取り扱う場合には、次の各号の事項を遵守するものとする。 (1)個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守するものとする。 (2)個人情報の収集・利用・預託・提供を行う場合、その目的を明示し個人情報の主体である個人（以下「情報主体」という）の同意の下で行うものとし、さらに当該目的以外の目的で利用してはならないものとする。 (3)個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩等を防止する等、個人情報を安全に管理する為に必要な適切な対策を講じるものとする。 (4)個人情報保護のための社内規程を整備し、これを実効あるものとして運用するとともに、当該社内規定の内容を継続的に見直し、改善に努めること。 2.甲及び乙は、相手方当事者に預託する個人情報については、適切に収集された情報（前項(2)に従い、情報主体の同意の下に収集された情報をいう）であることを保証するものとする。 *甲の「個人情報保護方針」については、甲のホームページ（ https://www.benesse-i-career.co.jp/ ）をご参照ください。		1.甲及び乙は、本サービスの提供又は利用に関連して個人情報を取り扱う場合には、次の各号の事項を遵守するものとする。 (1)個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守するものとする。 (2)個人情報の収集・利用・預託・提供を行う場合、その目的を明示し個人情報の主体である個人（以下「情報主体」という）の同意の下で行うものとし、さらに当該目的以外の目的で利用してはならないものとする。 (3)個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩等を防止する等、個人情報を安全に管理する為に必要な適切な対策を講じるものとする。 (4)個人情報保護のための社内規程を整備し、これを実効あるものとして運用するとともに、当該社内規定の内容を継続的に見直し、改善に努めること。 2.甲及び乙は、相手方当事者に預託する個人情報については、適切に収集された情報（前項(2)に従い、情報主体の同意の下に収集された情報をいう）であることを保証するものとする。 3.甲は、乙から受検者に関する個人情報の預託を受けて、本サービスを提供するものとし、乙は、預託を行う前に、受検者から適切に個人情報を収集するものとする。 *甲の「個人情報保護方針」については、甲のホームページ（ https://www.benesse-i-career.co.jp/ ）をご参照ください。	・「3.甲は、乙から受検者に関する個人情報の預託を受けて、本サービスを提供するものとし、乙は、預託を行う前に、受検者から適切に個人情報を収集するものとする。」を追加
第13条	採点結果データ等の利用	乙は、甲が本サービスの提供を通じて得たデータ（以下「採点結果データ等」という）を成績処理や結果報告などの本サービス及び付随サービス提供の目的で利用すること、ならびに乙及び受検者個人を容易に識別・特定できない形式に加工したデータ（以下「加工統計データ等」という）を作成し、本サービスを含むテストの項目・尺度の妥当性・信頼性の分析及び標準化の確認などを目的として利用すること、また、加工統計データ等と甲が保有する情報とを併せて統計処理したうえで、営業活動用資料の作成、大学教育や学生の実態等の調査・分析及びその公表、商品の研究・開発等に利用することを予め承諾するものとする。また、乙は、大学教育や学生の実態等の調査・分析及びその公表、商品の研究・開発等を目的として、加工統計データ等をベネッセ、大学等の研究者・研究機関が利用すること、また、研究成果は学会や各種媒体等で発信される場合があることを予め承諾するものとする。	各種データの利用	1.乙は、甲が本サービスの提供を通じて得たデータ（以下「採点結果データ等」という）を本サービス及び付随サービス提供の目的で利用すること、必要に応じて乙が保有する情報とを併せて、本サービスを含むテストの項目・尺度の妥当性・信頼性の分析及び標準化の確認などを目的として利用することを予め承諾するものとする。 2.乙は、甲が各種比較統計データを、営業活動用資料の作成、大学生・社会人の教育・就業に関する実態調査・分析、及びその公表、商品の研究・開発等に利用することを予め承諾するものとする。 3.乙は、甲が採点結果データ等を乙及び受検者個人を容易に識別・特定できない形式に加工したデータ（以下「加工データ」という）を、大学生・社会人の教育・就業に関する実態等の調査・分析及びその公表、商品の研究・開発等を目的として、ベネッセグループまたは関連会社、大学等の研究者・研究機関が利用すること、また、研究成果は学会や各種媒体等で発信される場合があることを予め承諾するものとする。	・利用場面に応じたデータの加工状態を整理し、よりわかりやすい記載に変更
第14条	採点結果データ、加工統計データ等の保管、廃棄、削除、消去	1.甲は、採点結果データ等を、テスト実施日より一定期間（以下「保存期間」という）、当該採点処理等の結果報告と同じ内容の報告ができる状態で保存できるものとし、保存期間を経過した採点結果データ等については、速やかに削除、廃棄等するものとする。 2.甲は、前項の定めにかかわらず、乙の依頼により返却、削除、廃棄等した採点結果データ等は保存できないものとする。 3.乙は、乙の採点結果データ等の返却、削除、廃棄等を求める場合には、その具体的な日時や方法等について、甲と協議・決定のうえ書面により甲に指示するものとし、甲は、乙の指示に基づき実施しなければならない。 4.甲は、保存期間を経過した後も、第13条に定める加工統計データ等を保存することができる。	各種データの保管、廃棄、削除、消去	1.甲は、採点結果データ等を、テスト実施日より一定期間（以下「保存期間」という）、当該採点処理等の結果報告と同じ内容の報告ができる状態で保存できるものとし、保存期間を経過した採点結果データ等については、速やかに削除、廃棄等するものとする。 2.甲は、前項の定めにかかわらず、乙の依頼により返却、削除、廃棄等した採点結果データ等は保存できないものとする。 3.乙は、乙の採点結果データ等の削除、廃棄等を求める場合には、その具体的な日時や方法等について、甲と協議・決定のうえ書面により甲に指示するものとし、甲は、乙の指示に基づき実施しなければならない。 4.甲は、保存期間を経過した後も、第13条に定める比較統計データ及び加工データを保存することができる。 *保存期間は次のページ（ https://www.benesse-i-career.co.jp/gps/gpsa_servicelist/ ）をご参照ください。	・「加工統計データ等」を「比較統計データ及び加工データ」へ変更
第18条	損害賠償	甲及び乙は、本約款に違反して相手方に損害を与えたときは、相手方に対し、直接かつ現実生じた通常の損害に限り、賠償する責任を負う。		1.甲がその債務の本旨に従った履行をしないとき、または債務の履行が不能であるときは、乙はこれによって生じた損害の賠償を請求することができるものとする。ただし、その債務の不履行が契約その他の債務の発生原因および取引上の社会通念に照らして甲の責に帰するところとできない事由によるものであるときは、この限りではない。 2.損害賠償の請求は、現実生じた通常かつ直接的損害（予見すべきであったか否かを問わず特別損害および逸失利益は含まない）の賠償をさせることを目的とする。 3.前項の定めは、債務不履行に基づく損害賠償請求のほか、契約不適合責任、不当利得、不法行為、解除およびその他請求原因の如何にかかわらず適用されるものとする。	・民法改正等を踏まえ、規定内容の明確化を実施
第19条	免責事項	甲は、以下の各号に該当する事由が生じた場合、その責任を一切負わない。 1.下記の事項及びそれに起因する損害について、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 (1)本サービスの変更、一時停止、廃止 (2)本サービス内外での第三者との紛争・トラブル 2.通信回線やコンピュータなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止・データの毀損・消失、データへの不正アクセスにより生じた損害について、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 3.甲は、ハッキングその他の不正アクセスにより乙及び受検者に被害が生ずることのないよう、ファイアウォールその他の合理的な措置を講じる。これらの措置にもかかわらず不正アクセスが行われ乙及び受検者に損害が生じた場合で、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 4.通常講ずるべきコンピュータウイルス対策では防止できないウイルス被害等の不可抗力に起因して本サービスに関するデータが消失・変更された場合、また同原因に起因して本サービスの提供に際して不具合やエラーや障害が生じた場合 5.乙及び受検者が、甲の提供する実施管理マニュアル、付属マニュアル、受検者向けマニュアル、その他注意事項等を遵守しなかったために、採点結果に影響が生じた場合 6.甲が、本サービスの提供として採点処理等の結果報告をし、乙が、自ら又は第三者をして、当該報告データ又は報告書を加工・編集した場合 7.甲が乙及び受検者に対して案内する本サービスの利用にあたり必要な利用環境を、受検者が準備できず受検できない場合		甲は、本項に該当する事由が生じた場合、その責任を一切負わない。 1.下記の事項及びそれに起因する損害について、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 (1)本サービスの変更、一時停止、廃止 (2)本サービス内外での第三者との紛争・トラブル 2.通信回線やコンピュータなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止・データの毀損・消失、データへの不正アクセスにより生じた損害について、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 3.甲は、ハッキングその他の不正アクセスにより乙及び受検者に被害が生ずることのないよう、ファイアウォールその他の合理的な措置を講じる。これらの措置にもかかわらず不正アクセスが行われ乙及び受検者に損害が生じた場合で、甲に故意又は重大な過失が存在しない場合 4.通常講ずるべきコンピュータウイルス対策では防止できないウイルス被害等の不可抗力に起因して本サービスに関するデータが消失・変更された場合、また同原因に起因して本サービスの提供に際して不具合やエラーや障害が生じた場合 5.乙及び受検者が、甲の提供する実施管理マニュアル、付属マニュアル、受検者向けマニュアル、その他注意事項等を遵守しなかったために、採点結果に影響が生じた場合 6.甲が、本サービスの提供として採点処理等の結果報告をし、乙が、自ら又は第三者をして、当該報告データ又は報告書を加工・編集した場合 7.甲が乙及び受検者に対して案内する本サービスの利用にあたり必要な利用環境を、受検者が準備できず受検できない場合	・「各号」を「本項」へ変更